

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-130257 (P2020-130257A)  
 【公開日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-035  
 【出願番号】特願 2019-24056 (P2019-24056)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】  
 【提出日】令和 3 年 5 月 24 日 (2021.5.24)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 4  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 4】

本発明の目的は、エラー音を好適に出力することが可能な遊技機を提供することである。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 5】

以上の課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明は、  
ゲームの結果に対応して特別遊技状態を発生可能な遊技機において、  
前記特別遊技状態の発生中に、遊技を演出する演出音をスピーカから出力可能であり、  
前記演出音の出力時にエラー音を出力するエラーが発生した場合には、前記エラー音を  
前記演出音よりも優先して出力することを特徴とする。

【手続補正 3】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ゲームの結果に対応して特別遊技状態を発生可能な遊技機において、  
前記特別遊技状態の発生中に、遊技を演出する演出音をスピーカから出力可能であり、  
前記演出音の出力時にエラー音を出力するエラーが発生した場合には、前記エラー音を  
前記演出音よりも優先して出力することを特徴とする遊技機。